

血液内科

研修の概要

血液内科では良性から悪性まで非常に幅の広い疾患が対象となりますが、研修では化学療法や同種造血幹細胞移植患者の入院管理が主体となります。悪性腫瘍の進行期となっても多くの患者さんで完治が目指せること、最先端の化学療法を学べるのが大きな魅力です。

習得できる知識や手技

- ・白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫など血液悪性腫瘍の診断・治療についての知識が習得できる。
- ・化学療法や副作用の管理についての基本的な知識が習得できる。
- ・免疫性血小板減少性紫斑病、再生不良性貧血など入院管理が必要な血液良性疾患の診断・治療についての知識が習得できる。
- ・同種造血幹細胞移植療法、CAR-T療法など国内でも限定された施設でのみ行える高度医療についての知識が習得できる。
- ・輸血療法の基礎・実践について学ぶことができる。
- ・骨髄穿刺・骨髄生検についての知識・技術が習得できる。
- ・中心静脈穿刺についての知識・技術が習得できる。

週間スケジュール

月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
9:00～ 病棟カンファ	9:00～ 病棟カンファ	9:00～ 病棟カンファ	9:00～ 病棟カンファ	9:00～ 病棟カンファ
14:00～ 新患カンファ	13:30～ 多職種カンファ	病棟/外来	病棟/外来	病棟/外来
14:30～ 教授回診	14:00～ 血液内科カンファ			

HP アドレス

<https://www.med.oita-u.ac.jp/syuyou/>

連絡先(担当者)

医局長 本田 周平 (syuhei-honda@oita-u.ac.jp)

【写真】

